

いちばん、人を考える会社になる。

**第一生命**



# 2011年3月期 第1四半期決算報告

2010年8月11日  
第一生命保険株式会社

---

## 第一生命

### 決算のポイント

- 中核事業の営業指標が大きく改善。主力商品の販売が好調だったことから第一生命単体の新契約高は前年同期比で13.4%増加、解約失効高は同35.0%減少
- 金融環境は厳しかったものの、金融派生商品によるヘッジ効果等により、第一生命単体の一般勘定資産運用収支は改善
- 前年同期比では減益となったものの、第1四半期の連結四半期純利益は上期業績予想に対して高い進捗率を達成

連結主要業績

(億円)

<参考>

			前年同期比		11/3期2Q 累計(予想)		進捗率
	10/3期1Q	11/3期1Q					
経常収益	13,514	11,834	△1,679	△12%	21,030	56%	
第一生命単体	11,230	10,798	△432	△4%	19,310	56%	
経常利益	716	508	△208	△29%	740	69%	
第一生命単体	716	655	△60	△8%	810	81%	
四半期純利益 <sup>(1)(2)</sup>	296	103	△192	△65%	110	95%	
第一生命単体	297	238	△58	△20%	170	140%	

- (1) 前年同期との比較を可能にするため、10/3期1Qについては、11/3期1Qと同様に契約者配当準備金繰入額を計上したと仮定し、10/3期に計上した契約者配当引当金繰入額925億円に1/4を乗じた金額を、四半期純剰余より控除しています。
- (2) 第一生命は10/3期1Qにおいて相互会社でありましたが、四半期純剰余に代えて四半期純利益と記載しています。

## 第一生命

## 連結損益計算書・連結貸借対照表(要約)

連結損益計算書(要約)<sup>(1)</sup>

(億円)

	10/3期 1Q	11/3期 1Q	増減
経常収益	13,514	11,834	△1,679
保険料等収入	9,087	8,655	△431
資産運用収益	3,610	2,441	△1,168
うち利息・配当金等収入	1,703	1,640	△62
うち有価証券売却益	463	490	+26
うち金融派生商品収益	-	197	+197
うち特別勘定資産運用益	1,407	-	△1,407
その他経常収益	817	737	△79
経常費用	12,798	11,326	△1,471
うち保険金等支払金	6,564	6,271	△292
うち責任準備金等繰入額	3,424	878	△2,545
うち資産運用費用	543	2,070	+1,526
うち有価証券売却損	345	294	△50
うち特別勘定資産運用損	-	1,515	+1,515
うち事業費	1,120	1,075	△44
経常利益	716	508	△208
特別損益	△69	△91	△21
契約者配当準備金繰入額 <sup>(1)</sup>	231	178	△52
税金等調整前四半期純利益 <sup>(2)</sup>	415	238	△177
法人税等合計	119	148	+29
少数株主利益(△は損失)	0	△14	△14
四半期純利益 <sup>(2)</sup>	296	103	△192

## 連結貸借対照表(要約)

(億円)

	10/4始	10/6末	増減
資産の部合計	321,042	319,481	△1,561
うち現預金・コール	4,373	3,581	△791
うち買入金銭債権	2,898	3,109	+210
うち有価証券	251,473	250,230	△1,243
うち貸付金	38,349	37,666	△683
うち有形固定資産	12,440	12,495	+55
うち繰延税金資産	3,395	3,635	+239
負債の部合計	311,400	310,522	△878
うち保険契約準備金	292,047	292,634	+587
うち責任準備金	286,326	287,178	+851
うち退職給付引当金	4,114	4,167	+52
うち価格変動準備金	1,155	1,190	+35
純資産の部合計	9,641	8,958	△683
うち株主資本合計	5,587	5,598	+11
うち評価・換算差額等合計	3,936	3,256	△680
うちその他有価証券評価差額金	4,622	3,948	△674
うち土地再評価差額金	△635	△642	△7

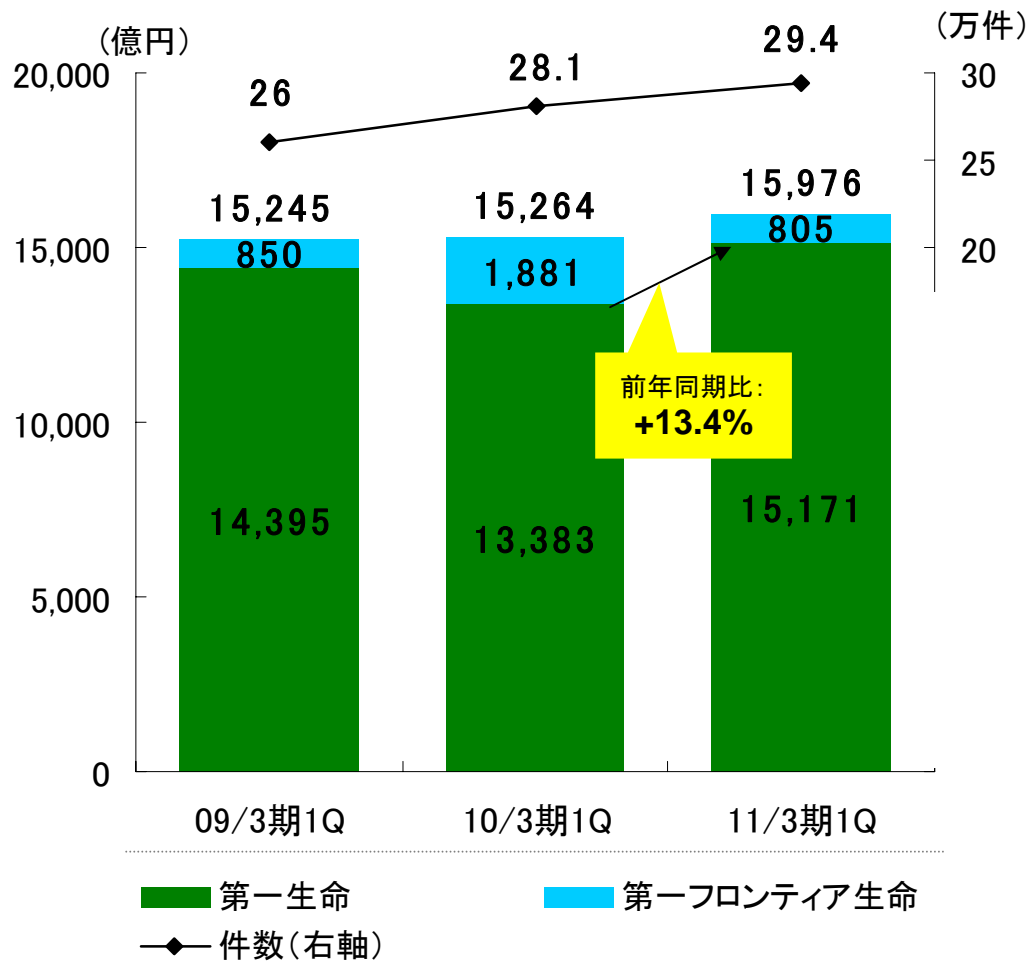
(1) 前年同期との比較を可能にするため、10/3期1Qについては、11/3期1Qと同様に契約者配当準備金繰入額を計上したと仮定しています。具体的には、10/3期に計上した契約者配当引当金繰入額925億円に1/4を乗じた金額を、契約者配当準備金繰入額として記載しています。

(2) 第一生命は10/3期1Qにおいて相互会社でありましたが、四半期純剰余に代えて四半期純利益と記載しています。

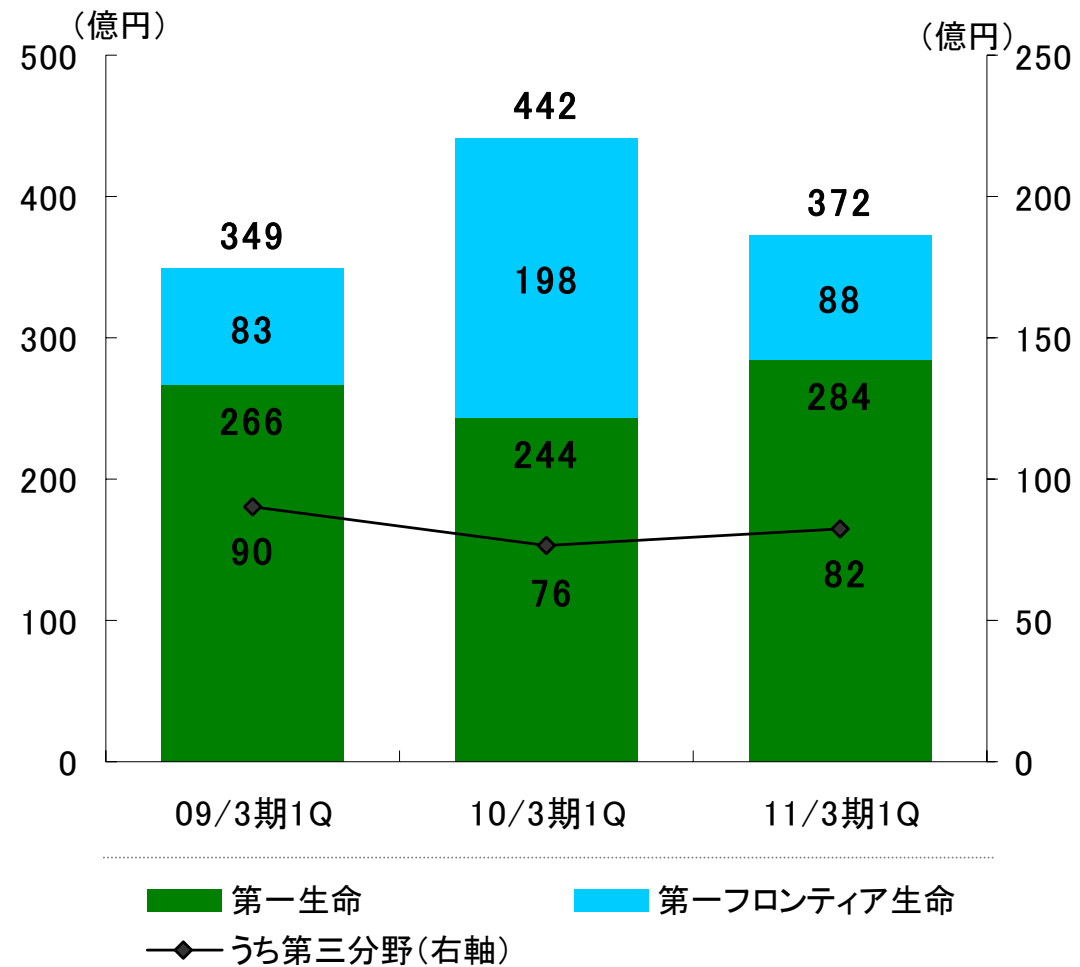
**第一生命**

新契約動向(個人保険・個人年金保険)

新契約高<sup>(1)</sup>



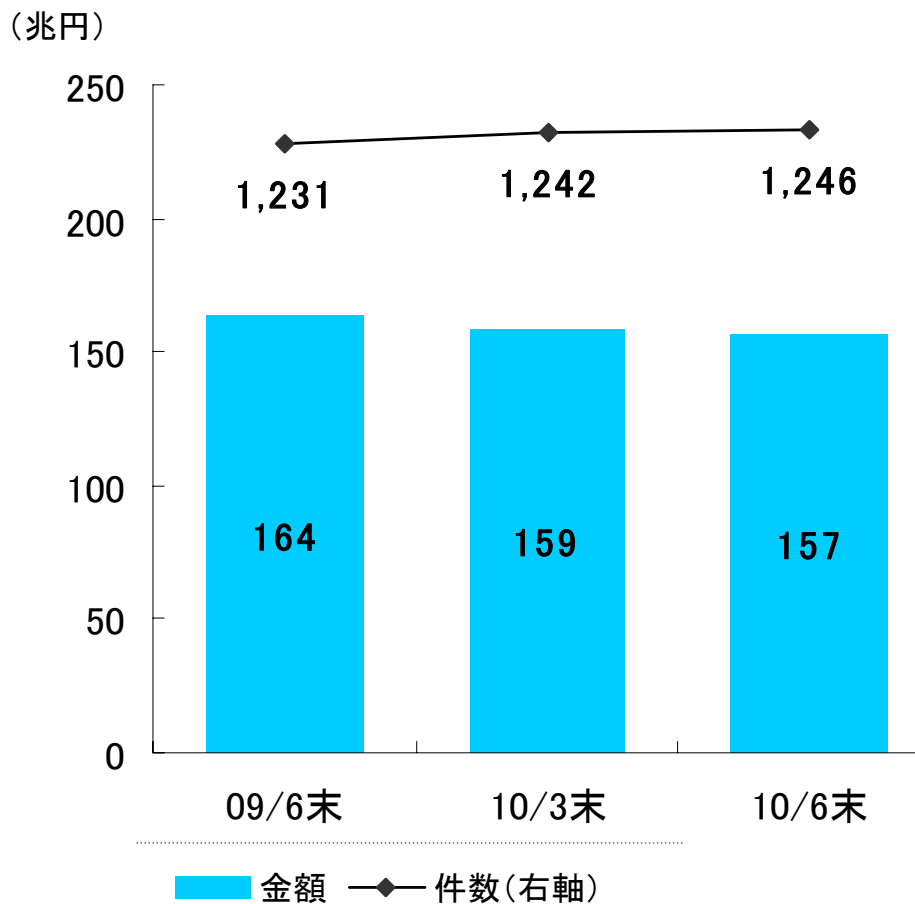
新契約年換算保険料<sup>(1)</sup>



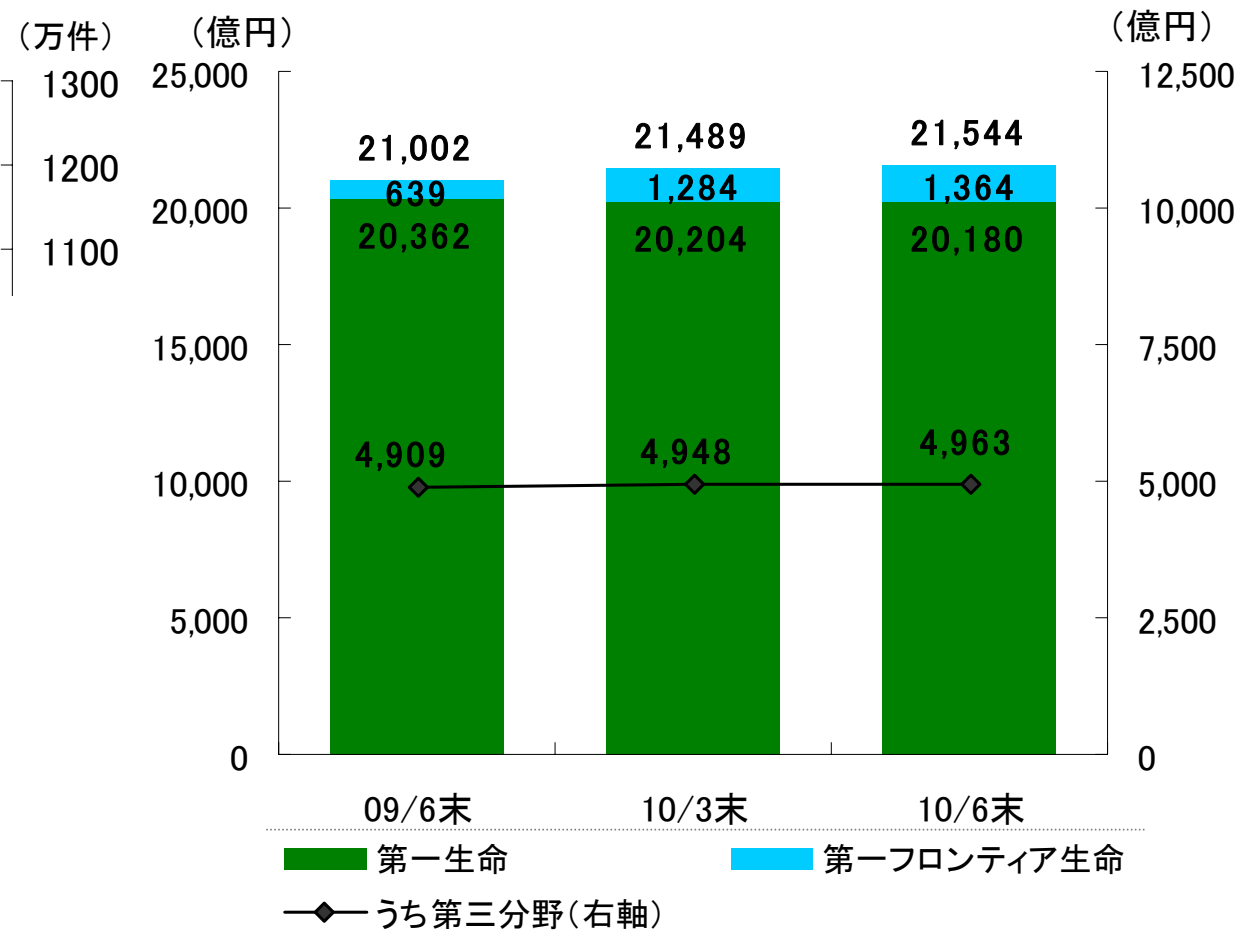
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース

保有契約動向(個人保険・個人年金保険)

保有契約高<sup>(1)</sup>



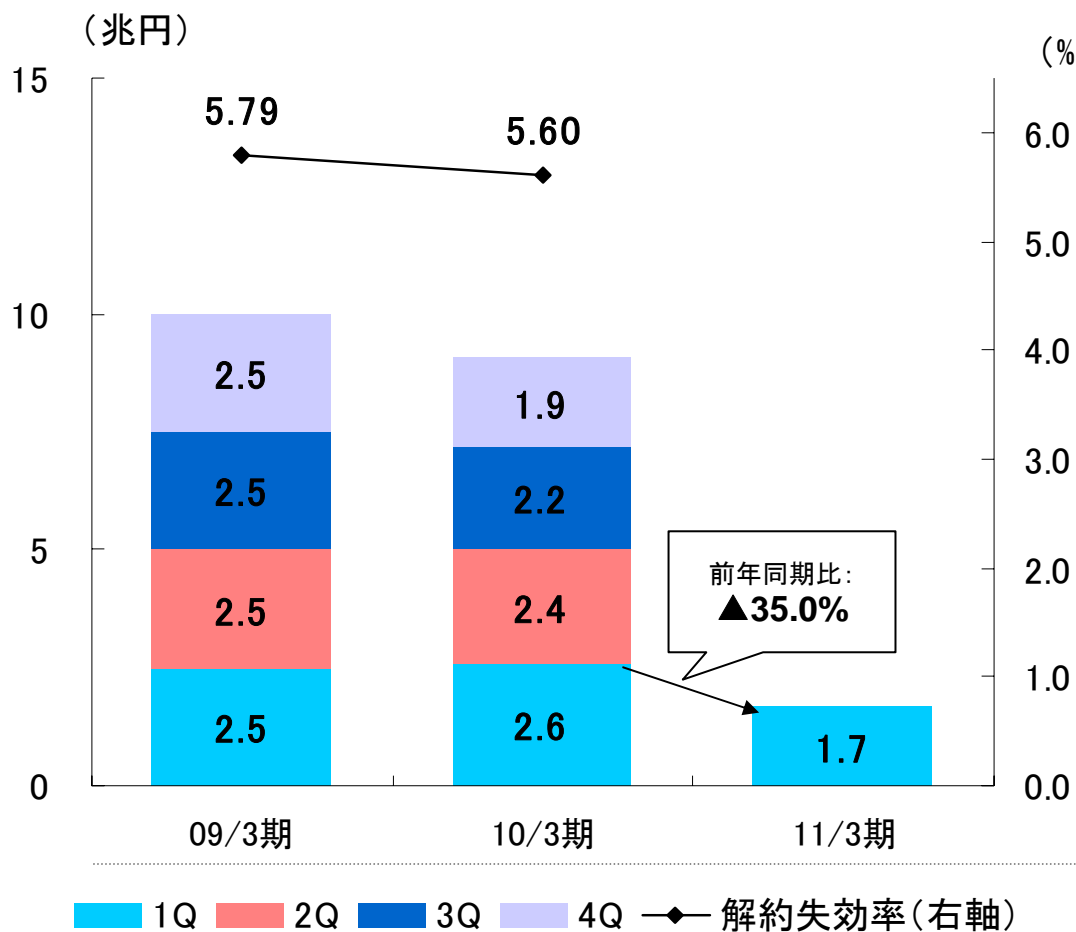
保有契約年換算保険料<sup>(1)</sup>



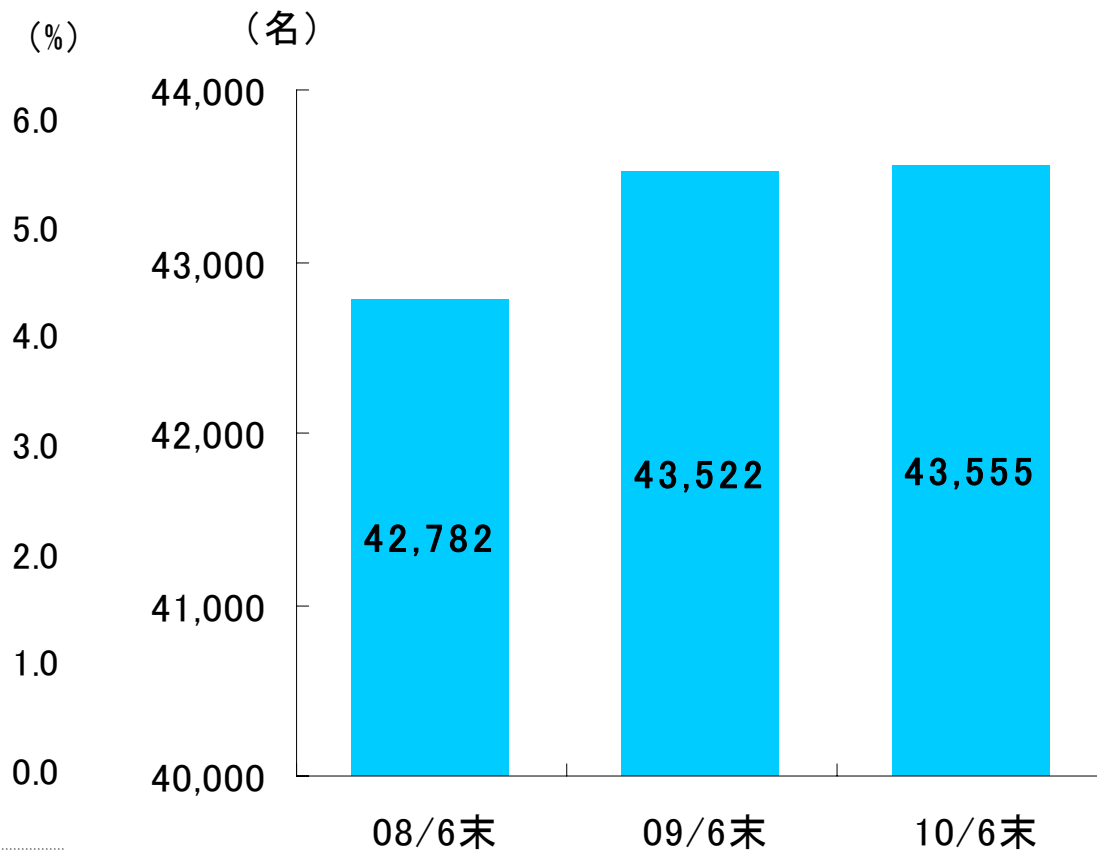
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース

解約失効高、営業職員数

解約失効高(個人保険・個人年金保険)<sup>(1)</sup>



営業職員数<sup>(1)(2)</sup>



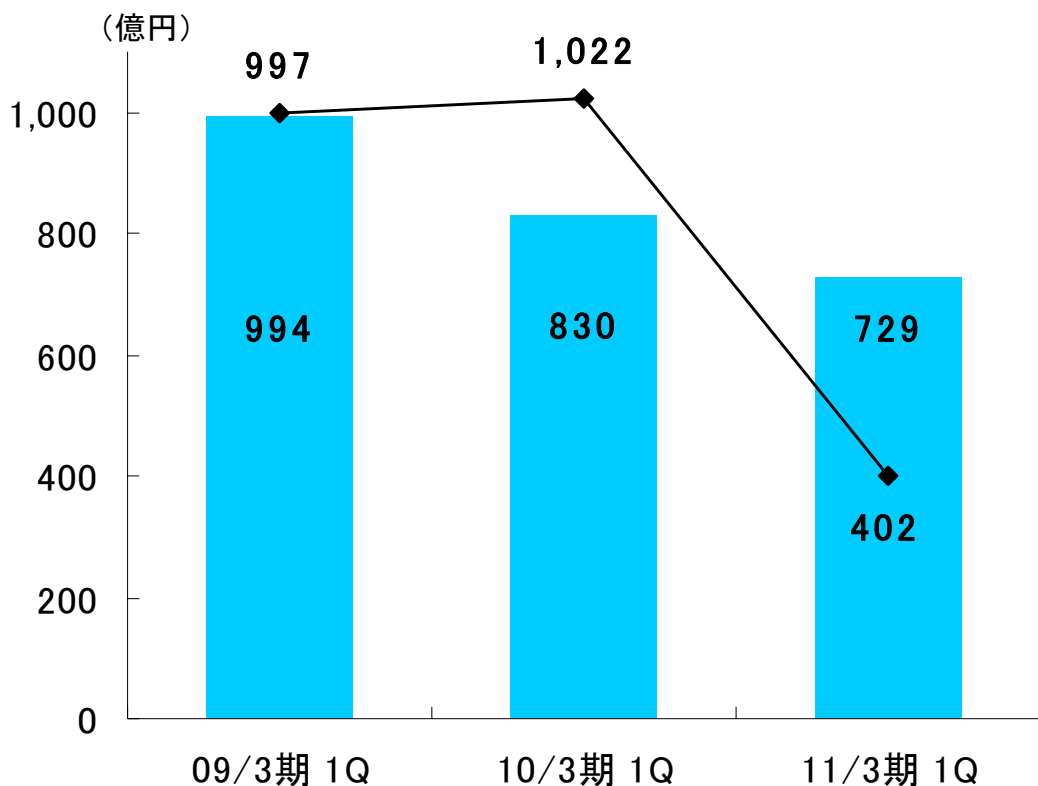
(1) 第一生命単体ベース

(2) 営業職員については、第一生命と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、その他補助的業務に従事する者を除いております。

**第一生命**

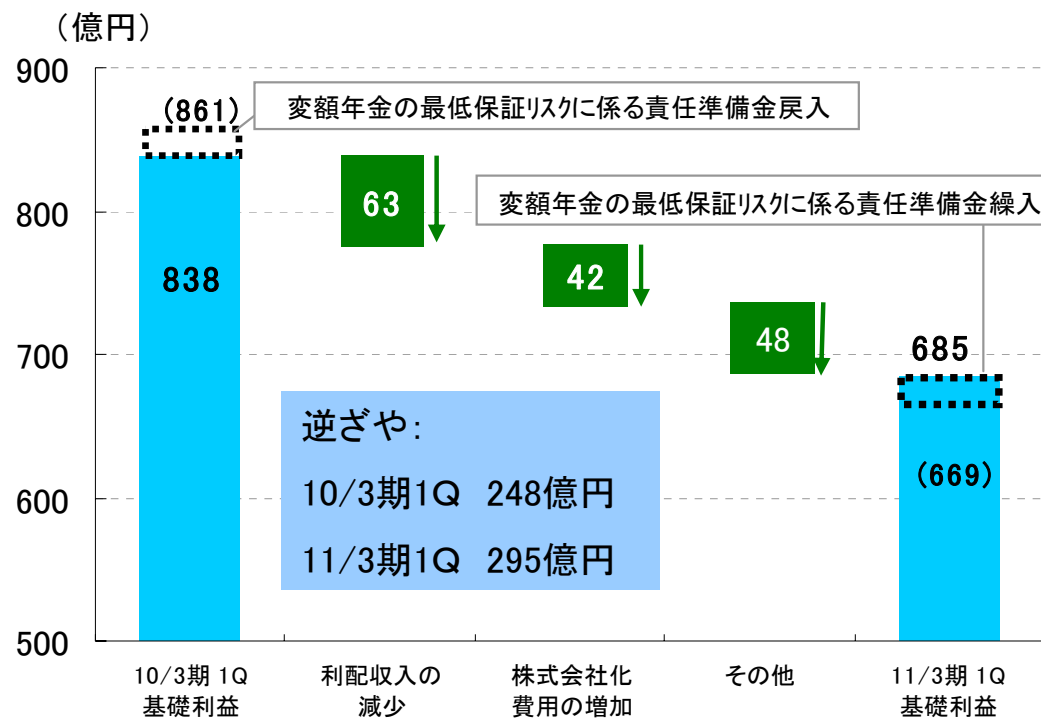
**基礎利益**

基礎利益<sup>(1)</sup>



■ 基礎利益(調整後)(2)    ◆ 基礎利益

基礎利益(調整後)の減少要因【第一生命単体】<sup>(3)</sup>



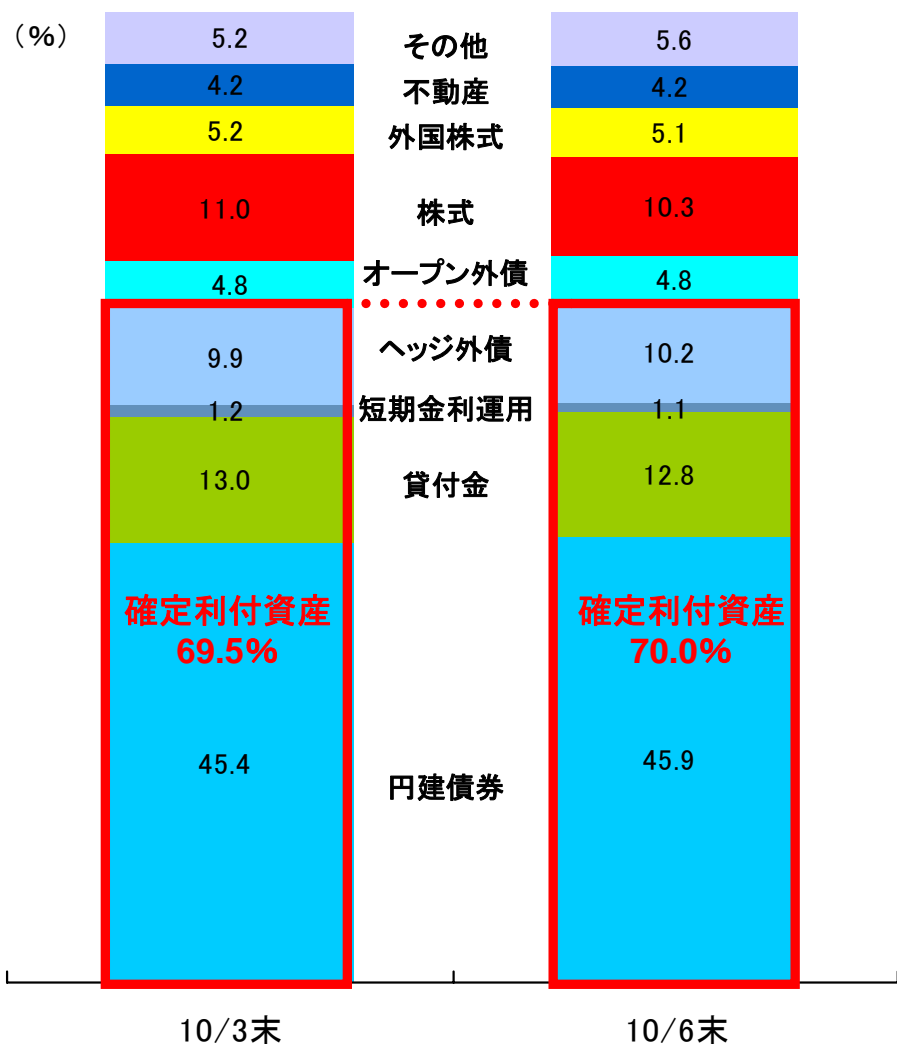
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース  
 (2) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 - 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入・戻入額  
 (3) 括弧内数値は、調整前の基礎利益



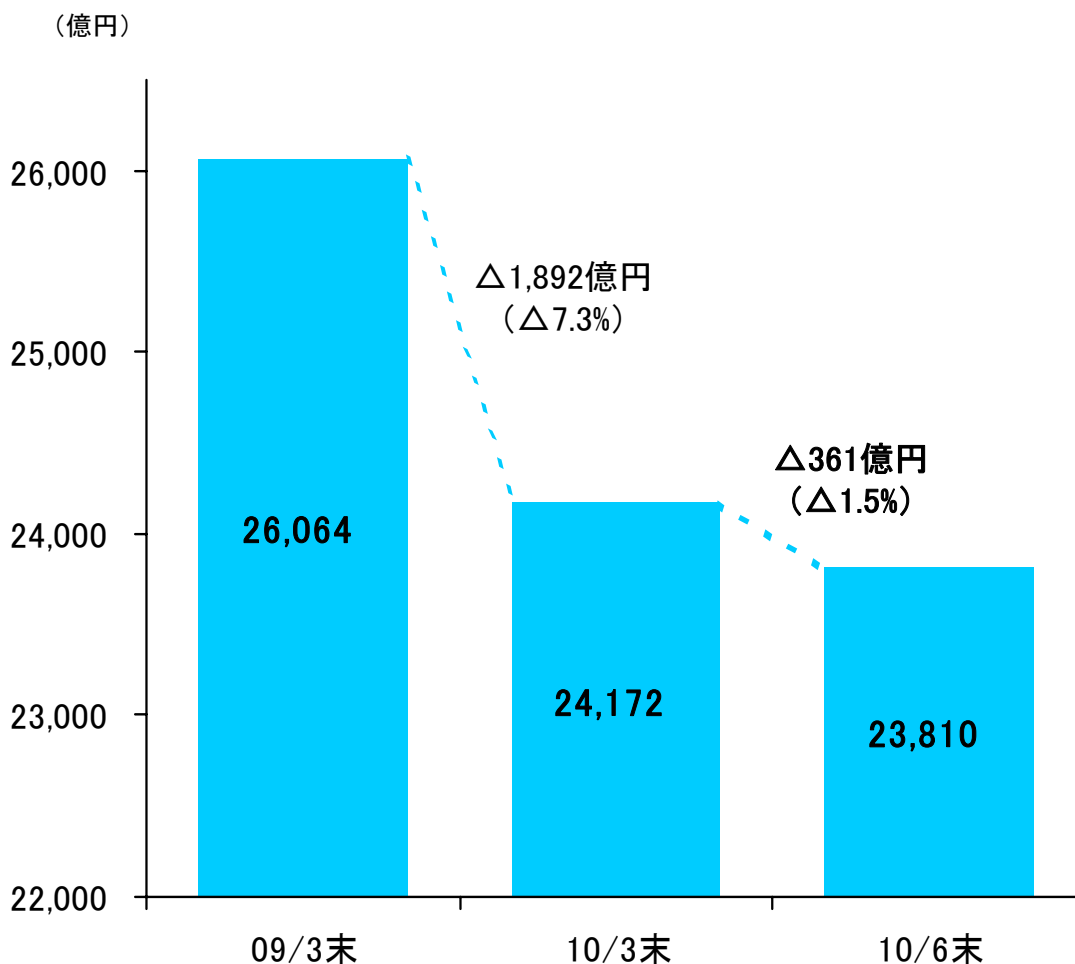
**第一生命**

一般勘定資産の状況

資産の構成(一般勘定)<sup>(1)</sup>



国内株式の簿価<sup>(1)(2)</sup>



(1) 第一生命単体ベース

(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)

**第一生命**

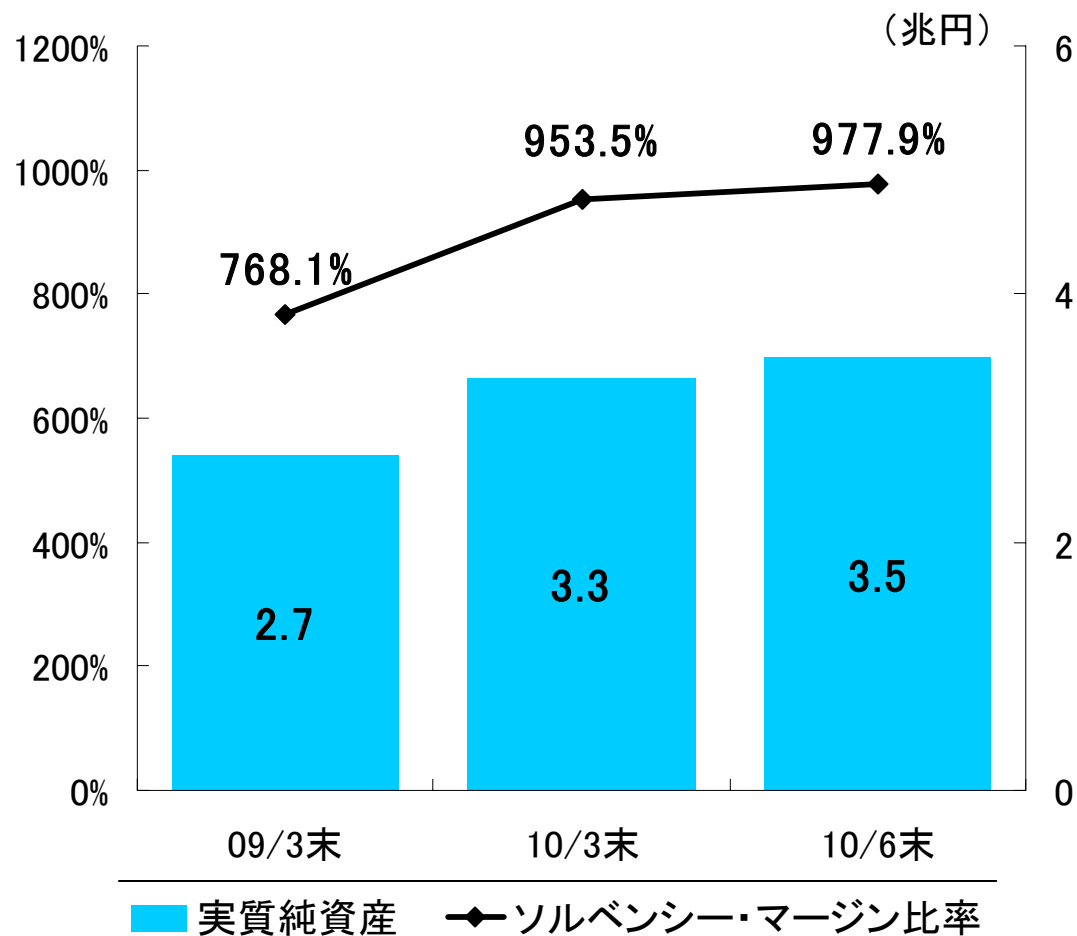
健全性指標

含み損益(一般勘定)<sup>(1)</sup>

(億円)

	10/3末	10/6末	増減
有価証券	8,514	10,670	+2,156
国内債券	2,657	7,668	+5,010
国内株式	5,225	3,351	△1,874
外国証券	598	△348	△947
不動産	908	908	△0
一般勘定計	9,420	11,568	+2,148

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額<sup>(1)</sup>

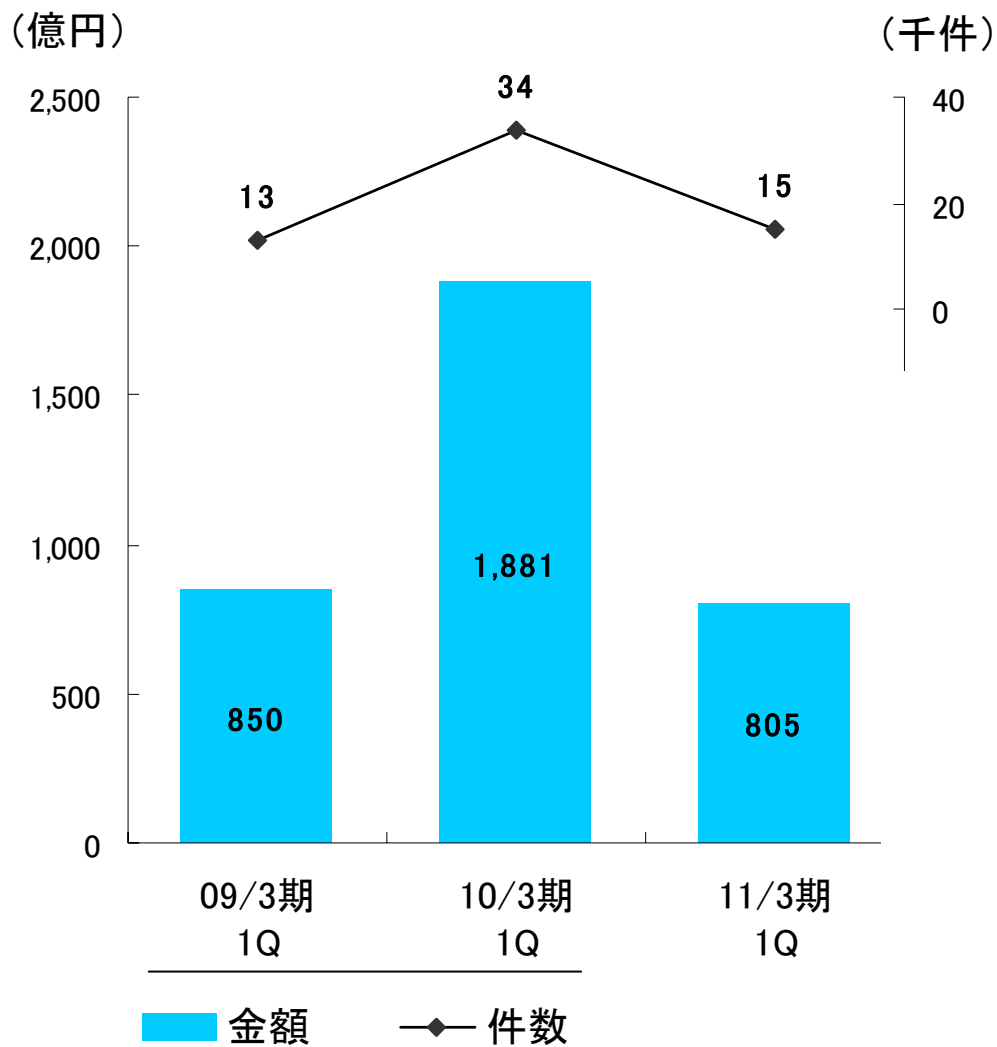


(1) 第一生命単体ベース

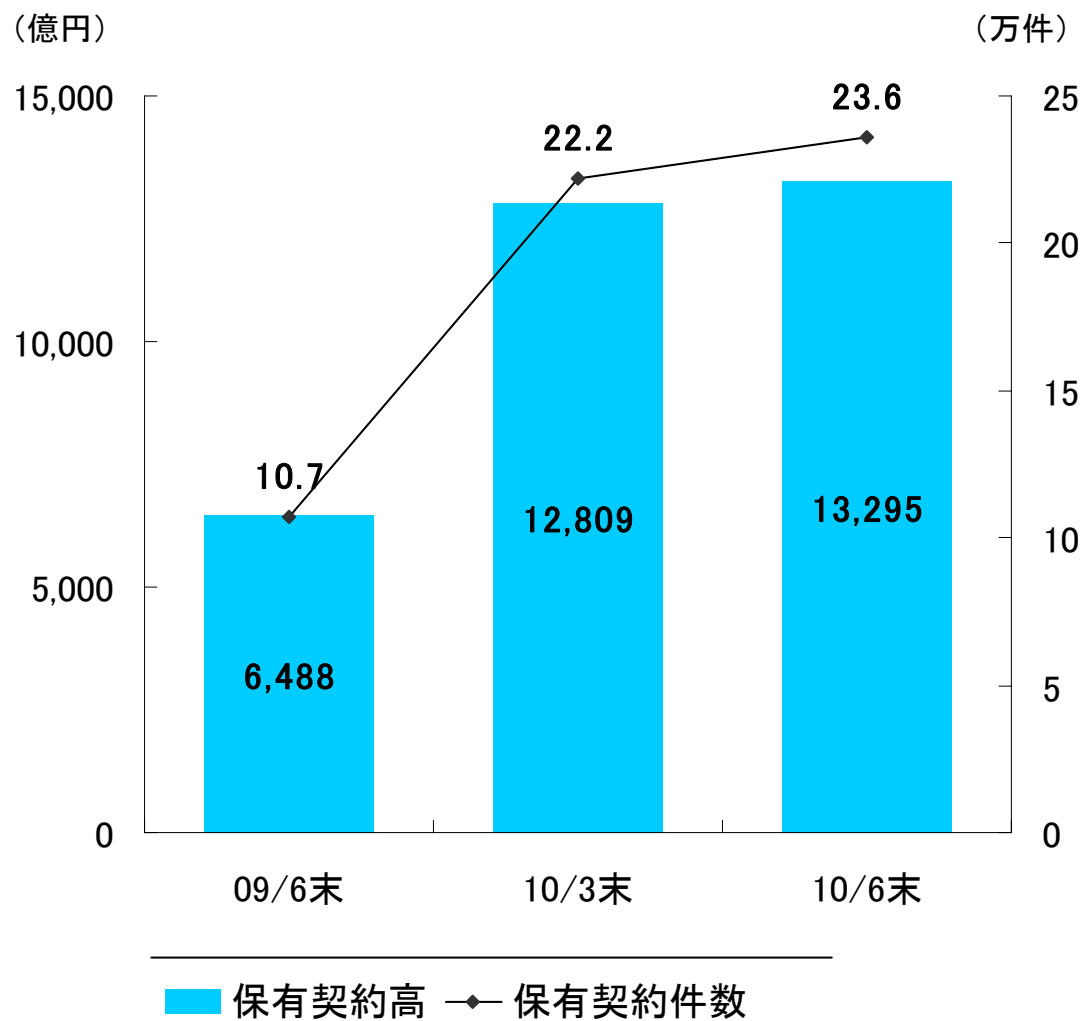
第一生命

第一フロンティア生命①

新契約高



保有契約高





## 第一フロンティア生命②

## 収支の状況

(億円)

	09/3期1Q	10/3期1Q	11/3期1Q
経常収益	855	2,307	1,052
うち保険料等収入	853	1,974	920
うち変額年金	847	1,726	708
うち定額年金	-	147	95
うち資産運用収益	0	331	131
うち最低保証リスクに対するヘッジ利益	-	-	127
経常費用	914	2,306	1,195
うち責任準備金等繰入額	839	2,106	438
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(△は戻入額)	4	△ 170	310
うち危険準備金繰入額	8	126	4
うち資産運用費用	10	33	527
うち最低保証リスクに対するヘッジ損失	-	33	-
経常利益(△は損失)	△ 59	1	△ 143
当期純利益(△は損失)	△ 59	1	△ 140

当期純利益(△は損失)	△ 59	1	△ 140
(A)危険準備金繰入額	8	126	4
(B)最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(△は戻入額)	4	△ 170	310
(C)最低保証リスクに対するヘッジ損失(△は利益)	-	33	△ 127
当期純利益+(A)+(B)+(C)	△ 46	△ 8	47

11/3期  
通期予想

△ 160
200
160
△ 40
160

## 2011年3月期業績予想(5/14当初予想から変更なし)

(億円)

	10/3期	11/3期(予)	増減
経常収益	52,940	43,260	△9,680
第一生命単体	43,315	39,720	△3,595
第一フロンティア	9,613	3,500	△6,113
経常利益	1,882	1,950	+67
第一生命単体	1,936	2,090	+153
第一フロンティア	△83	△160	△76
当期純利益	556	500	△56
第一生命単体	608	620	+11
第一フロンティア <sup>(1)</sup>	△76	△144	△67
1株当たり配当金	—	1,600円	—

(※)上記とは別に、組織変更時の定款附則第2条の規定に基づき2010年4月16日を基準日として、第1回株主配当(1株当たり1,000円)を実施しました。

(参考)

基礎利益 (第一生命単体)	3,301	3,000弱	—
------------------	-------	--------	---

いちばん、人を考える会社になる。

**第一生命**

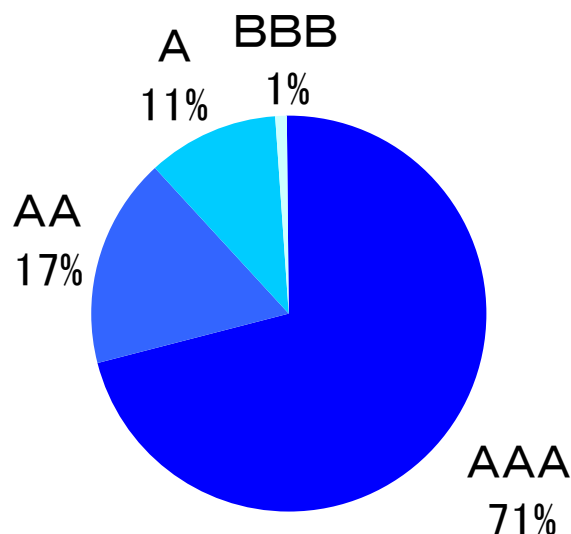
参考データ

**第一生命**

健全な外債ポートフォリオ(一般勘定、2010年6月末)

- 格付別内訳では、AAA格が71%、A格以上が99%を占める
- ユーロ圏一部諸国への投資も限定的

格付別内訳<sup>(1)</sup>



ユーロ圏一部諸国への投資<sup>(1)</sup>

	金額 (億円)		対一般勘定 比率	対外債 比率	<参考> 外債 インデックス 比率 <sup>(2)</sup>
		うち国債			
イタリア	2,424	2,253	0.8%	5.7%	5.1%
スペイン	1,233	1,113	0.4%	2.9%	3.4%
ポルトガル	106	88	0.0%	0.2%	0.6%
アイルランド	-	-	-	-	0.5%
ギリシャ	-	-	-	-	0.0%
合計	3,764	3,456	1.3%	8.8%	9.7%

(1) 外部委託運用を除く

(2) バークレイズ・キャピタル・グローバル総合(日本円除く)インデックス、出所:バークレイズ・キャピタル

第一生命

金融市場への感応度(2010年6月末)

	感応度 <sup>(1)(2)</sup>	含み損益ゼロ水準 <sup>(2)(3)</sup>
国内株式	日経平均株価 1,000円の変動で 2,700億円(2,700億円)の増減	日経平均株価 ¥8,500 (¥8,700)
国内債券	10年国債利回り 10bpの変動で 1,600億円(1,500億円)の増減	10年国債利回り 1.6% (1.6%)
外国証券	ドル/円 1円の変動で 180億円(180億円)の増減	ドル/円 \$1 = ¥96 (¥95)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度。

(2) ( )の数値は2010年3月末の水準

(3) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準。





## 第一生命(単体)財務諸表

### 損益計算書(要約)<sup>(1)</sup>

(億円)

	10/3期 1Q	11/3期 1Q	増減
経常収益	11,230	10,798	△432
保険料等収入	7,105	7,727	+621
資産運用収益	3,309	2,342	△966
うち利息・配当金等収入	1,711	1,648	△63
うち有価証券売却益	463	490	+26
うち金融派生商品収益	-	197	+197
うち特別勘定資産運用益	1,078	-	△1,078
その他経常収益	815	728	△87
経常費用	10,513	10,142	△371
うち保険金等支払金	6,507	6,078	△429
うち責任準備金等繰入額	1,313	439	△873
うち資産運用費用	557	1,563	+1,005
うち有価証券売却損	345	294	△50
うち特別勘定資産運用損	-	989	+989
うち事業費	1,027	1,043	+15
経常利益	716	655	△60
特別損益	△69	△91	△21
契約者配当準備金繰入額 <sup>(1)</sup>	231	178	△52
税引前四半期純利益 <sup>(2)</sup>	415	385	△29
法人税等合計	118	147	+29
四半期純利益 <sup>(2)</sup>	297	238	△58

### 貸借対照表(要約)

(億円)

	10/4始	10/6末	増減
資産の部合計	308,224	306,353	△1,871
うち現預金・コール	3,976	3,278	△697
うち買入金銭債権	2,898	3,109	+210
うち有価証券	239,879	238,459	△1,419
うち貸付金	38,343	37,659	△683
うち有形固定資産	12,436	12,491	+55
うち繰延税金資産	3,376	3,614	+237
負債の部合計	298,221	296,901	△1,320
うち保険契約準備金	278,962	279,110	+147
うち責任準備金	273,248	273,662	+414
うち危険準備金	5,270	5,315	+45
うち退職給付引当金	4,096	4,148	+52
うち価格変動準備金	1,154	1,189	+35
純資産の部合計	10,003	9,452	△550
うち株主資本合計	6,046	6,192	+145
うち評価・換算差額等合計	3,956	3,259	△696
うちその他有価証券評価差額金	4,611	3,928	△682
うち土地再評価差額金	△635	△642	△7

(1) 前年同期との比較を可能にするため、10/3期1Qについては、11/3期1Qと同様に契約者配当準備金繰入額を計上したと仮定しています。具体的には、10/3期に計上した契約者配当引当金繰入額925億円に1/4を乗じた金額を、契約者配当準備金繰入額として記載しています。

(2) 第一生命は10/3期1Qにおいて相互会社でありましたが、四半期純剰余に代えて四半期純利益と記載しています。



## 第一フロンティア生命(単体)財務諸表

## 損益計算書(要約)

(億円)

	10/3期 1Q	11/3期 1Q	増減
経常収益	2,307	1,052	△1,255
うち保険料等収入	1,974	920	△1,053
うち資産運用収益	331	131	△200
経常費用	2,306	1,195	△1,111
うち保険金等支払金	55	191	+136
うち責任準備金等繰入額	2,106	438	△1,668
うち資産運用費用	33	527	+494
うち事業費	98	35	△63
経常損益	1	△143	△144
特別損益	△0	3	+3
税引前四半期純損益	1	△140	△141
法人税等合計	0	0	+0
四半期純損益	1	△140	△141

## 貸借対照表(要約)

(億円)

	10/3末	10/6末	増減
資産の部合計	14,231	14,536	+305
うち現預金・コール	300	202	△97
うち有価証券	13,135	13,309	+174
負債の部合計	13,057	13,493	+435
うち保険契約準備金	13,002	13,440	+438
うち責任準備金	12,996	13,432	+435
うち危険準備金	447	452	+4
純資産の部合計	1,174	1,043	△130
うち株主資本合計	1,162	1,021	△140
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	△687	△828	△140

## 第一生命

### 本資料の問い合わせ先

第一生命保険株式会社  
経営企画部 IR室  
電話:050-3780-6930

### 免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社(以下「第一生命」または「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。